



麒麟ホールディングスがファンケル＜4921＞株式の大量保有報告書を提出



東証1部のファンケル＜4921＞について、麒麟ホールディングスが8月7日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行者との資本業務提携を目的とした政策投資（発行者への役員の派遣を含む。）。」によるもの。

報告書によると、麒麟ホールディングスのファンケル株式保有比率は、30.33%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年8月6日。